

ケアプロ 予防医療事業部 概要



ケアプロ株式会社
予防医療事業部

最終更新	2021.06.04
バージョン	1.0

予防医療事業部のあゆみ

予防医療事業部は、日本で初めて医師のいない環境での血液検査の提供を始めました。

<2007年 創業>

- 代表取締役社長の川添が「ワンコイン健診」(現:セルフ健康チェック)構想を立案
- 2008年 ケアプロ中野店開店
- 指先から米粒大の血液を採取し、検査を500円で受けられるサービスを開始
- 首都圏12電鉄と連携し、健康チェックを駅前、駅中、SCなどで実施

<2014年「検体測定室のガイドライン」制定>

- 自己採血検査の法的位置づけが不明確として、グレーゾーンであると国の議題にあがる
- セルフ健康チェックのノウハウを元に、「検体測定室に関するガイドライン」の策定に尽力
- ケアプロ中野店が検体測定室第1号に認定される(2018年7月閉店)

<2019年～ BtoBtoC事業への転換>

- 駅前、駅構内、SCのBtoC事業を経て、ニーズに合わせたBtoBtoC事業を中心に展開
- 2018年12月に大阪オフィスを開設、東京オフィス・大阪オフィスからのスタッフの出張が可能に

▶ BtoBtoCビジネスモデル

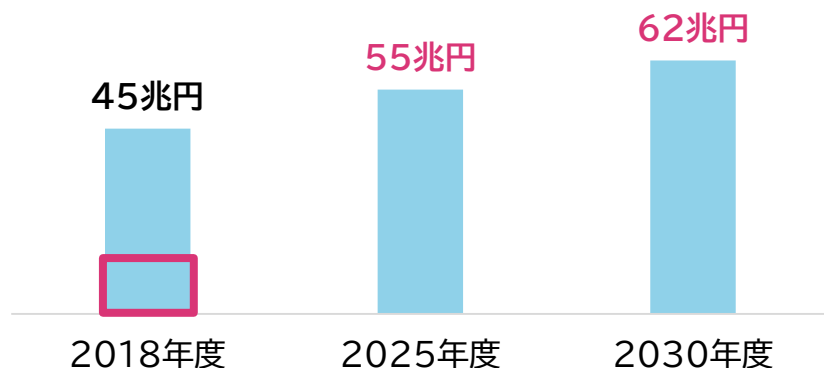


予防医療事業部のミッション

日本の医療費は年々増加傾向にあり、対症療法から予防医療へのシフトが必要です。

① 日本の医療費

平成30年「2040年を見据えた社会保障の将来見通し」



傷病分類別にみた医療費

約3割は生活習慣病に関連した疾患

2030年には18.6兆円が生活習慣病に関する医療費に

② 健康診断や人間ドックを受けていない人の割合

令和元年「国民生活基礎調査」

30.4%

③ 健康診断や人間ドックを受けていない理由

平成28年「国民生活基礎調査」(複数回答)

心配な時いつでも医療機関を受診できる 33.5%

時間がとれなかった 22.8%

面倒だった 20.2%

ケアプロは健康診断とは異なる「健康チェック」と「健康サイクル」を通して
生活習慣病の予防と医療費の適正化に貢献したい

ケアプロ健康サイクル

お客様が手軽に予防医療サービスを受けられ、かつ行動変容につながっていくようなアプローチを、私たちは「ケアプロ健康サイクル」と呼んでいます。



ケアプロ健康チェック・健康関連サービス

健康サイクルを回すため、ケアプロ健康チェック・健康関連サービスを提供しています。

① 健康チェック

健康チェック

<採血を伴わない検査項目>



骨チェック



AGEs糖化測定



血管年齢



塩味チェック



肺年齢



握力



体内年齢



転倒リスクチェック



筋肉スコア



骨密度



内臓脂肪

<採血を伴う検査項目>



血糖値



HbA1c



脂質



肝機能

郵送検査

② 健康関連サービス

セミナー

内臓脂肪とは？コレステロールとは？生活習慣アドバイス、骨活講座、メンタルヘルス など

LINEを活用した情報提供

体操教室

ストレッチ教室、体力測定

健康相談、特定保健指導

予防医療事業部の取り組み 健康チェックなどの様子



ケアプロの特徴

有資格者の専門的な知識や技術を活かし、健康に関する様々な問題を解決いたします。

1

安心の品質

- ・ 看護師や臨床検査技師などの有資格者が検査マニュアルを作成
- ・ 健康チェックの検査機器は全て自社で管理
- ・ 検査の質を保つため、外部精度管理に加え、弊社の臨床検査技師が内部精度管理を実施
- ・ 感染対策を講じたイベント運営



2

人に寄り添ったサービス

- ・ 複数回に及ぶ接客研修を受けたスタッフが健康チェックを実施
- ・ お客様の関心が高いうちに、個人情報配慮しながら、その場ですぐに検査結果を説明
- ・ お客様の生活習慣に寄り添った健康維持の方法をご説明



47都道府県にて健康チェックを提供
2019年イベント数550回、累計ご利用者数52万人

3

柔軟な企画立案

- ・ 企業様のニーズに合わせて新しいサービス、イベントの企画立案
- ・ 他のヘルスケア関連企業様との協業企画も可能



事業展開

ニーズに合わせた健康に関する様々なサービスを全国にお届けします。

多種多様なニーズ

- プロモーション、イメージアップ
- マーケティング
- 健康増進への関心付け
- 集客、コミュニケーションツール
- 顧客満足度向上



多種多様なクライアント

- 小売店
- 食品メーカー
- パチンコ店
- 薬局、クリニック
- 行政
- 店舗テナント会



多種多様な場所

- スーパー
- ショッピングセンター
- パチンコホール
- 薬局店頭
- クリニックの空きスペース
- 公民館などの公共施設
- 店舗内 休憩室
- 展示会、イベント会場

東京・大阪のオフィスから、
全国各地どんな場所でも
お客様に健康チェックなどをお届けします



その他の事業部について

在宅医療事業部

■ 住み慣れたこの家で生きたい、逝きたいを支えます

- ①自宅で療養を望む方への訪問看護支援
- ②24時間365日、質の高い在宅ケアを提供
- ③地域包括ケアシステムの発展に寄与できる組織作り

事業所

- ・ ケアプロ訪問看護ステーション東京(中野事業所)
- ・ ケアプロ訪問看護ステーション東京(足立事業所)
- ・ ケアプロ在宅支援センター東京(居宅介護支援・ケアマネ事業所)



交通医療事業部

- 病や障がいがあっても安心して外出できる世の中を
- サッカーイベントとサッカー好きの看護師をつなぐ

①移動支援プラットフォーム「ドコケア」の運営

看護師や介護士、介助技術がある一般人が、マイカーや公共交通機関を使い、1時間2,500円から移動支援をするマッチングプラットフォームを提供

②サッカーナースの運営

感染防止策を徹底するための具体的なアクションやイベント会場の重点消毒ポイント、ゾーニングなど一緒に考え、計画を立案
熱中症を含むスポーツ関連の外傷や事故の発生を予防することで、日本の医療体制を守ることに貢献



会社概要

<会社概要>

- ・ 会社名 ケアプロ株式会社
- ・ 本社所在地 〒164-0011
東京都中野区中央3-13-10 JOY HAYASHI 3F
- ・ 電話番号 代表:03-5839-1212
予防医療事業部:03-5839-1220
- ・ 代表者 代表取締役社長 川添高志(看護師・保健師)
- ・ 取締役 朝比奈聡、寺西章悟
- ・ 資本金 3,000万円
- ・ 株主 SVP東京、地域経済活性化支援機構 他
- ・ 取引先銀行 三井住友銀行、西武信用金庫 他
- ・ 監修 良雪雅(医師)

<予防医療事業部 お問い合わせ>

- ・ メールアドレス AP@carepro.co.jp
- ・ 電話番号 03-5389-1220
- ・ HP <https://carepro.co.jp/preventive/corporation/>

<ミッション>

革新的なヘルスケアサービスをプロデュースして健康的な社会づくりに貢献する

<バリュー>

- ① プロとして正しい医療倫理観を持て
- ② 医療界の革命児たれ
- ③ 新市場の先導者を目指せ

ホームページで事例紹介中！▶

